平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

リスニング 重要単語

和太鼓と祭り／花見の約束／旅行の経験／飼い犬についてのスピーチ

／

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

本文・図表・設問・放送台本から、意味を押さえたい語句を選んでいます。日本語欄を隠して答え、読めなかった語は声に出して練習しましょう。

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	1	practice	練習する／練習
□	□	□	2	drum	太鼓・ドラム
□	□	□	3	festival	祭り
□	□	□	4	July / August	７月／８月
□	□	□	5	October / November	10 月／11 月
□	□	□	6	month	月・１か月
□	□	□	7	exciting	わくわくするような
□	□	□	8	season	季節
□	□	□	9	cherry blossom	桜の花
□	□	□	10	late / early	遅く／早く
□	□	□	11	station	駅
□	□	□	12	grandfather	祖父
□	□	□	13	visit	訪れる／訪問
□	□	□	14	once	１回・一度
□	□	□	15	never	一度も〜ない
□	□	□	16	member	一員・メンバー
□	□	□	17	cute	かわいい
□	□	□	18	usually	ふだんは・たいてい
□	□	□	19	hour	１時間
□	□	□	20	weekend	週末
□	□	□	21	while	〜している間に
□	□	□	22	child	子ども（複数形は children）
□	□	□	23	speak (spoke)	話す（spoke は過去形）
□	□	□	24	often	よく・しばしば
□	□	□	25	enjoy	楽しむ
□	□	□	26	place	場所

原資料　問題用紙 1 ページ・リスニングテスト台本 1〜3 ページ（印刷ページ番号）

出典　東京都立高校入試（東京新聞掲載）　問題・放送台本・正答表

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

リスニング 重要熟語と会話表現

和太鼓と祭り／花見の約束／旅行の経験／飼い犬についてのスピーチ

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

重要熟語

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	27	play the drum	太鼓を演奏する
□	□	□	28	start 〜ing	〜し始める
□	□	□	29	for ＋ 期間	〜の間（継続した長さ）
□	□	□	30	have lunch	昼食を食べる
□	□	□	31	in this season	この季節に
□	□	□	32	a lot of 〜	たくさんの〜
□	□	□	33	have been to 〜	〜に行ったことがある
□	□	□	34	one of ＋ 複数名詞	〜のうちの１人・１つ
□	□	□	35	from A to B	A から B まで
□	□	□	36	take A to B	A を B に連れていく
□	□	□	37	speak to 〜	〜に話しかける
□	□	□	38	before 〜ing	〜する前に
□	□	□	39	enjoy 〜ing	〜することを楽しむ
□	□	□	40	by 〜ing	〜することによって

会話表現

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	41	What are you going to do?	何をする予定ですか。
□	□	□	42	Sounds exciting!	楽しそうですね。
□	□	□	43	Shall we 〜?	一緒に〜しませんか。
□	□	□	44	That's a good idea.	それはいい考えですね。
□	□	□	45	How about 〜?	〜はどうですか。別の案を出す。
□	□	□	46	Let's meet 〜.	〜で／〜に会いましょう。
□	□	□	47	I understand.	分かりました。
□	□	□	48	Have you ever been there?	そこに行ったことがありますか。
□	□	□	49	Enjoy your visit.	訪問を楽しんできてください。
□	□	□	50	Thank you for listening.	聞いてくれてありがとうございました。

覚え方　英語を声に出し、意味を確認する。次に日本語を見て英語を言ってみよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

リスニング 読解のための重要文法と表現

和太鼓と祭り／花見の約束／旅行の経験／飼い犬についてのスピーチ

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

英文の例は練習用。文の形を確認したら、原資料で同じ形を探そう。

1 回	2 回	3 回	番号	文の形と練習例	意味と読み方
□	□	□	51	**be going to ＋ 動詞** I am going to visit my aunt.	これからの予定を表す。 例の意味　私はおばを訪ねる予定です。
□	□	□	52	**have ＋ 過去分詞 ＋ for ...** I have played tennis for two years.	現在完了の継続。「〜の間ずっと」。 例の意味　私は２年間テニスをしています。
□	□	□	53	**Have you ever ＋ 過去分詞?** Have you ever been to Nara?	現在完了の経験。「今までに〜したことがあるか」。 例の意味　今までに奈良に行ったことがありますか。
□	□	□	54	**How many times ＋ have ...?** How many times have you seen it?	経験の回数を尋ねる。誰の回数かに注意。 例の意味　あなたはそれを何回見たことがありますか。
□	□	□	55	**to ＋ 動詞〈目的〉** We went early to get good seats.	「〜するために」。Why の答えにもなる。 例の意味　私たちはよい席を取るために早く行きました。
□	□	□	56	**the best ＋ 名詞 ＋ to ...** This is the best time to walk.	「〜するのに最もよい...」。不定詞が名詞を修飾。 例の意味　今が歩くのに最もよい時です。
□	□	□	57	**look ＋ 形容詞** The child looked sleepy.	「〜に見える」。様子・見た目を表す。 例の意味　その子は眠そうに見えました。
□	□	□	58	**before ＋ 動詞の ing 形** I wash my hands before eating.	前置詞の後では動詞を ing 形にする。 例の意味　私は食べる前に手を洗います。
□	□	□	59	**while ＋ 文〈進行形〉** She called me while I was cooking.	「〜している間に」。同時に起こることを読む。 例の意味　私が料理中に彼女は電話をかけてきました。
□	□	□	60	**名詞 ＋ with ...** A girl with a dog came here.	「〜を連れた／持った...」。前の名詞を説明。 例の意味　犬を連れた女の子がここに来ました。
□	□	□	61	**by ＋ 動詞の ing 形** I learn new words by reading.	手段を表す。「〜することによって」。 例の意味　私は読書によって新しい単語を覚えます。
□	□	□	62	**enjoy ＋ 動詞の ing 形** We enjoyed talking after lunch.	enjoy の後は to 不定詞でなく動名詞。 例の意味　私たちは昼食後に話して楽しみました。

読み取りのポイント

日付や時刻は、最初の提案と最後に決まった予定を分けてメモする。旅行の経験は「誰が何回か」を対応させる。犬のスピーチでは、過去と現在の様子、散歩をすることで楽しめることを聞き分けよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（1） 重要単語

日本文化への関心を示すアンケートのグラフと会話

／

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	1	part	部分・分野
□	□	□	2	culture	文化
□	□	□	3	interested	興味を持っている
□	□	□	4	comic	漫画
□	□	□	5	surprised	驚いた・驚いている
□	□	□	6	result	結果
□	□	□	7	think (thought)	思う・考える（thought は過去形・過去分詞）
□	□	□	8	percent	パーセント・百分率
□	□	□	9	choose (chose)	選ぶ（chose は過去形）
□	□	□	10	different	異なる・いろいろな
□	□	□	11	thing	もの・こと
□	□	□	12	interesting	おもしろい・興味を引く
□	□	□	13	food	食べ物・料理
□	□	□	14	anime	アニメ
□	□	□	15	watch	注意して見る・鑑賞する
□	□	□	16	read (read)	読む（過去形も同じつづりで「レッド」）
□	□	□	17	fun	楽しさ／楽しいこと
□	□	□	18	future	将来・未来
□	□	□	19	graph	グラフ
□	□	□	20	calligraphy	書道
□	□	□	21	learn	学ぶ・身につける
□	□	□	22	try	試す・やってみる
□	□	□	23	only	～だけ・わずか～
□	□	□	24	more / most	より多くの／最も多くの（many の比較変化）

原資料　問題用紙 2 ページ（印刷ページ番号）

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（1） 重要熟語と会話表現

日本文化への関心を示すアンケートのグラフと会話

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

重要熟語

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
☐	☐	☐	25	be interested in 〜	〜に興味がある
☐	☐	☐	26	be surprised at 〜	〜に驚く
☐	☐	☐	27	percent of 〜	〜のうちの何パーセント
☐	☐	☐	28	in Japanese	日本語で
☐	☐	☐	29	in the future	将来は
☐	☐	☐	30	a kind of 〜	一種の〜
☐	☐	☐	31	as interesting as 〜	〜と同じくらいおもしろい
☐	☐	☐	32	more fun than 〜	〜より楽しい
☐	☐	☐	33	how to write 〜	〜の書き方
☐	☐	☐	34	by doing it	それをすることによって

会話表現

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
☐	☐	☐	35	What 〜 are you interested in?	どんな〜に興味がありますか。
☐	☐	☐	36	Why? / Because 〜.	なぜですか。／〜だからです。
☐	☐	☐	37	I agree.	私もそう思います。
☐	☐	☐	38	That's right.	そのとおりです。
☐	☐	☐	39	How about 〜?	〜についてはどうですか。話題を移す。
☐	☐	☐	40	That's good.	それはいいですね。
☐	☐	☐	41	Do you know 〜?	〜を知っていますか。
☐	☐	☐	42	What is it?	それは何ですか。

覚え方　英語を声に出し、意味を確認する。次に日本語を見て英語を言ってみよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（1） 読解のための重要文法と表現

日本文化への関心を示すアンケートのグラフと会話

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

英文の例は練習用。文の形を確認したら、原資料で同じ形を探そう。

1 回	2 回	3 回	番号	文の形と練習例	意味と読み方
□	□	□	43	**interested / interesting** I am interested in this book.	人の関心と、物事がおもしろいことを区別。 例の意味　私はこの本に興味があります。
□	□	□	44	**be surprised (that) ＋ 文** I am surprised that you know him.	「〜ということに驚く」。at の後は名詞。 例の意味　あなたが彼を知っていて驚いています。
□	□	□	45	**thought ＋ 主語 ＋ would ...** I thought she would like it.	過去に「〜だろうと思った」。would は will の過去形。 例の意味　私は彼女がそれを気に入るだろうと思いました。
□	□	□	46	**動詞の ing 形〈主語〉** Reading books is fun.	「〜すること」が主語。１つのこととして扱う。 例の意味　本を読むことは楽しいです。
□	□	□	47	**more ... than 〜** This story is more interesting than that one.	「〜より ...」。比較する２つを確認。 例の意味　この話はあの話よりおもしろいです。
□	□	□	48	**as ＋ 形容詞 ＋ as 〜** My bag is as big as yours.	「〜と同じくらい...」。グラフの同じ値にも注目。 例の意味　私のかばんはあなたのと同じくらい大きいです。
□	□	□	49	**the most ＋ 形容詞** This is the most popular song.	最上級。「最も〜」。the most people は最多の人々。 例の意味　これが最も人気のある歌です。
□	□	□	50	**enjoy ＋ 動詞の ing 形** You can enjoy making cards.	enjoy の後は「〜すること」。動名詞を使う。 例の意味　カード作りを楽しめます。
□	□	□	51	**how to ＋ 動詞** I learned how to use this pen.	「〜する方法」。learn / know などの目的語になる。 例の意味　私はこのペンの使い方を覚えました。
□	□	□	52	**by ＋ 動詞の ing 形** We learn by asking questions.	「〜することで」。学ぶ方法を説明する。 例の意味　私たちは質問することで学びます。
□	□	□	53	**they / them / it の指すもの** I like these books. They are funny.	直前だけでなく話題の名詞まで戻って確認。 例の意味　私はこれらの本が好きです。それらはおもしろいです。

読み取りのポイント

グラフの項目と割合を先に対応させる。比較表現は「より大きい・同じ・最大」のどれかに置き換えよう。個人の好みと調査全体の結果を混同せず、they や them が何を指すか確認する。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（2） 重要単語

書道の道具の置き方と漢字を書く順序

／

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	1	prepare	準備する
□	□	□	2	brush	筆・ブラシ
□	□	□	3	ink	墨・インク
□	□	□	4	side	側・側面
□	□	□	5	desk	机
□	□	□	6	left / right	左／右
□	□	□	7	model	手本・見本
□	□	□	8	copy	まねる・書き写す
□	□	□	9	basically	基本的に
□	□	□	10	line	線
□	□	□	11	top / bottom	上部／下部
□	□	□	12	choose (chose)	選ぶ（chose は過去形）
□	□	□	13	easy	簡単な・やさしい
□	□	□	14	meaning	意味（名詞）
□	□	□	15	mean	～を意味する（動詞）
□	□	□	16	mountain	山
□	□	□	17	paper	紙（ふつう数えられない名詞）
□	□	□	18	white	白い・白色の
□	□	□	19	center	中央・中心
□	□	□	20	put (put)	置く・付ける（過去形・過去分詞も put）
□	□	□	21	start	始める
□	□	□	22	follow	従う・沿って進む
□	□	□	23	number	数字・番号
□	□	□	24	long	長い
□	□	□	25	write (wrote / written)	書く（過去形 wrote／過去分詞 written）

原資料　問題用紙 2～3 ページ（印刷ページ番号）

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（2） 重要熟語と会話表現

書道の道具の置き方と漢字を書く順序

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

重要熟語

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
☐	☐	☐	26	prepare to 〜	〜する準備をする
☐	☐	☐	27	on the left / right side	左側に／右側に
☐	☐	☐	28	from left to right	左から右へ
☐	☐	☐	29	from top to bottom	上から下へ
☐	☐	☐	30	in the center of 〜	〜の中央に
☐	☐	☐	31	put A on B	A を B の上に置く・付ける
☐	☐	☐	32	sit up straight	姿勢を正して座る
☐	☐	☐	33	start to 〜	〜し始める
☐	☐	☐	34	by following 〜	〜に従うことによって
☐	☐	☐	35	keep 〜ing	〜し続ける
☐	☐	☐	36	a model for 〜	〜のための手本

会話表現

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
☐	☐	☐	37	Look at this.	これを見てください。
☐	☐	☐	38	Let's 〜.	〜しましょう。相手を誘う。
☐	☐	☐	39	What am I going to write?	私は何を書くのですか。
☐	☐	☐	40	I don't know 〜.	私は〜を知りません。
☐	☐	☐	41	It means 〜.	それは〜という意味です。
☐	☐	☐	42	Right?	そうですよね。相手に確認する。
☐	☐	☐	43	Good. Keep writing.	いいですね。そのまま書き続けてください。

覚え方　英語を声に出し、意味を確認する。次に日本語を見て英語を言ってみよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（2） 読解のための重要文法と表現

書道の道具の置き方と漢字を書く順序

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

英文の例は練習用。文の形を確認したら、原資料で同じ形を探そう。

1 回	2 回	3 回	番号	文の形と練習例	意味と読み方
□	□	□	44	**動詞の原形で始まる文** Put your notebook on the desk.	命令・指示。「〜しなさい／してください」。 例の意味　ノートを机の上に置いてください。
□	□	□	45	**should ＋ 動詞の原形** You should read the model first.	助言や手順。「〜すべき／〜するとよい」。 例の意味　まず手本を読むとよいです。
□	□	□	46	**What ＋ be 動詞 ＋ 場所?** What is on the table?	what が主語。「何が〜にあるか」。 例の意味　テーブルの上に何がありますか。
□	□	□	47	**What ＋ be ＋ 主語 ＋ going to ...?** What are you going to draw?	これからすることを尋ねる。 例の意味　あなたは何を描く予定ですか。
□	□	□	48	**prepare / start ＋ to ...** We prepared to leave.	準備すること・始めることを不定詞で表す。 例の意味　私たちは出発する準備をしました。
□	□	□	49	**keep ＋ 動詞の ing 形** Keep practicing every day.	「〜し続ける」。keep の後の形に注意。 例の意味　毎日練習し続けてください。
□	□	□	50	**by ＋ 動詞の ing 形** You can learn by copying a model.	動作の方法。「〜することによって」。 例の意味　手本をまねることで学べます。
□	□	□	51	**from A to B** Draw a line from top to bottom.	出発点と到達点。図の向きと対応させる。 例の意味　上から下へ線を引いてください。
□	□	□	52	**when ＋ 主語 ＋ 動詞** Sit up straight when you study.	「〜するとき」。後ろの文が時を説明。 例の意味　勉強するときは姿勢を正して座りましょう。
□	□	□	53	**First, ... Then, ...** First, open it. Then, read it.	「まず…、それから…」。手順を順に追う。 例の意味　まずそれを開き、それから読んでください。

読み取りのポイント

机の左右と、筆を動かす方向は別々に確認する。手本の番号と矢印を順にたどろう。first → then の流れ、on（上）・in the center（中央）・from ... to ...（方向）を図と結び付ける。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（3） 重要単語

漢字への感動、日本語学習の計画、英語を使う計画を伝えるメール

／

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	1	especially	特に・とりわけ
□	□	□	2	impress	感動させる・強い印象を与える
□	□	□	3	written	write の過去分詞。書かれた
□	□	□	4	cool	かっこいい（ここでは「涼しい」ではない）
□	□	□	5	wall	壁
□	□	□	6	visit	訪ねる・訪れる
□	□	□	7	see (saw / seen)	見る（過去形 saw／過去分詞 seen）
□	□	□	8	explain	説明する
□	□	□	9	mean (meant)	意味する（meant は過去形・過去分詞）
□	□	□	10	still	まだ・今でも
□	□	□	11	difficult	難しい
□	□	□	12	hard / harder	熱心に／より熱心に
□	□	□	13	before	以前に・以前は／～より前に
□	□	□	14	news	ニュース（ふつう単数扱い）
□	□	□	15	program	番組・計画
□	□	□	16	word	単語・言葉
□	□	□	17	use	使う
□	□	□	18	favorite	お気に入りの・大好きな
□	□	□	19	letter	手紙
□	□	□	20	future	将来・未来
□	□	□	21	hope	望む・～だとよいと思う
□	□	□	22	soon	すぐに・近いうちに
□	□	□	23	during	～の間に（後ろに名詞）
□	□	□	24	stay	滞在／滞在する
□	□	□	25	plan	計画／計画する
□	□	□	26	never	決して～ない
□	□	□	27	forget	忘れる
□	□	□	28	help	助け・手助け／助ける

原資料　問題用紙 3～4 ページ（印刷ページ番号）

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（3） 重要熟語と会話表現

漢字への感動、日本語学習の計画、英語を使う計画を伝えるメール

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

重要熟語

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	29	have a good time	楽しい時間を過ごす
□	□	□	30	be impressed by 〜	〜に感動する・感銘を受ける
□	□	□	31	one of them	それらのうちの１つ
□	□	□	32	put 〜 on a wall	〜を壁に飾る・掛ける
□	□	□	33	be happy about 〜	〜をうれしく思う
□	□	□	34	try 〜ing	試しに〜してみる
□	□	□	35	harder than before	以前より熱心に
□	□	□	36	write a letter to 〜	〜に手紙を書く
□	□	□	37	in the future	将来は
□	□	□	38	after that	その後で
□	□	□	39	talk with 〜	〜と話す
□	□	□	40	look forward to 〜ing	〜するのを楽しみに待つ
□	□	□	41	hear from 〜	〜から便りをもらう

会話表現とメール表現

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	42	Hi, 〜, / Hello, 〜,	親しい相手へのメールの呼びかけ。
□	□	□	43	Thank you for your e-mail.	メールをありがとう。
□	□	□	44	I'm very happy that 〜.	〜ということがとてもうれしいです。
□	□	□	45	I'll tell you about it.	そのことについてお話しします。
□	□	□	46	I hope I can 〜.	〜できるといいなと思います。
□	□	□	47	Thank you very much for your help.	助けてくれて本当にありがとう。
□	□	□	48	Your friend,	親しい相手への結び。この後に自分の名前。

覚え方　英語を声に出し、意味を確認する。次に日本語を見て英語を言ってみよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 2（3） 読解のための重要文法と表現

漢字への感動、日本語学習の計画、英語を使う計画を伝えるメール

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

英文の例は練習用。文の形を確認したら、原資料で同じ形を探そう。

1 回	2 回	3 回	番号	文の形と練習例	意味と読み方
□	□	□	49	**be 動詞 ＋ 過去分詞** I was impressed by her song.	受け身。「～される」。by の後は行為者など。 例の意味　私は彼女の歌に感動しました。
□	□	□	50	**名詞 ＋ 過去分詞 ...** These are photos taken by my aunt.	「～された名詞」。後ろから前の名詞を説明。 例の意味　これらはおばが撮った写真です。
□	□	□	51	**名詞 ＋ that ＋ 主語 ＋ 動詞** I like the picture that you drew.	関係代名詞。「主語が～する名詞」。 例の意味　私はあなたが描いた絵が好きです。
□	□	□	52	**when ＋ 主語 ＋ 現在形** I will call you when I get home.	未来のことでも、時を表す when の節は現在形。 例の意味　家に着いたらあなたに電話します。
□	□	□	53	**try ＋ 動詞の ing 形** I will try writing a short story.	「試しに～してみる」。実際に試す行為。 例の意味　私は試しに短い物語を書いてみます。
□	□	□	54	**It is ... for 人 to ～** It is hard for me to get up early.	「人が～するのは...だ」。it は仮の主語。 例の意味　私にとって早起きするのは大変です。
□	□	□	55	**比較級 ＋ than before** She studies harder than before.	「以前より～」。現在と過去を比べる。 例の意味　彼女は以前より熱心に勉強しています。
□	□	□	56	**by ＋ ing 形 ＋ and ＋ ing 形** I learn by reading and listening.	２つの方法を並べる。and の前後をそろえる。 例の意味　私は読んだり聞いたりして学びます。
□	□	□	57	**want to ＋ 動詞** I want to visit your town.	「～したい」。将来の希望を表す。 例の意味　私はあなたの町を訪ねたいです。
□	□	□	58	**hope (that) ＋ 文** I hope we can meet soon.	「～だとよいと思う」。that は省略できる。 例の意味　私たちが近いうちに会えるといいですね。
□	□	□	59	**look forward to ＋ ing 形** I look forward to seeing you.	to は前置詞。後ろは動詞の原形でなく ing 形。 例の意味　あなたに会うのを楽しみにしています。
□	□	□	60	**名詞 ＋ to ＋ 動詞** She has a plan to visit Kyoto.	「～する...」。不定詞が plan などの名詞を説明。 例の意味　彼女には京都を訪れる計画があります。

読み取りのポイント

「一緒に過ごしたときの出来事」と「これからの学習・訪日の希望」を分ける。英作文は、英語を使う計画を１つ決め、理由や具体例を加えて３文にする。空欄前後につながり、途中で話題が変わらないかを確認しよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 3 重要単語

スポーツ大会や学校の劇を支える人たちと、それぞれの役割

／

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	1	congratulations	おめでとう（祝福の言葉）
□	□	□	2	win (won)	勝つ（won は過去形・過去分詞）
□	□	□	3	exciting	わくわくするような
□	□	□	4	professional	プロの・専門職の
□	□	□	5	hero	ヒーロー／劇などの主人公
□	□	□	6	field	グラウンド・競技場の地面
□	□	□	7	stadium	スタジアム・競技場
□	□	□	8	groundskeeper	グラウンドを整備する人
□	□	□	9	condition	状態・調子
□	□	□	10	remember	覚えている・思い出す
□	□	□	11	experience	経験・体験
□	□	□	12	famous	有名な
□	□	□	13	tournament	大会・トーナメント
□	□	□	14	ball person	試合中にボールなどを渡す係
□	□	□	15	catch (caught)	捕る／捕球（caught は過去形・過去分詞）
□	□	□	16	pass	渡す・手渡す
□	□	□	17	towel	タオル
□	□	□	18	facial expression	表情
□	□	□	19	nervous	緊張した・不安な
□	□	□	20	imagine	想像する
□	□	□	21	hard	大変な・難しい
□	□	□	22	match	試合
□	□	□	23	role	役割
□	□	□	24	umpire	審判員
□	□	□	25	necessary	必要な
□	□	□	26	hold (held)	開催する（held は過去形・過去分詞）
□	□	□	27	alone	～だけで・１人で
□	□	□	28	play	劇／演じる・競技をする（文中の意味を区別）
□	□	□	29	scenario writer	脚本家・脚本を書く人
□	□	□	30	stagehand	舞台係
□	□	□	31	receive	受け取る
□	□	□	32	each	それぞれの・各々の

原資料　問題用紙 5～8 ページ（印刷ページ番号）

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 3 重要熟語と会話表現

スポーツ大会や学校の劇を支える人たちと、それぞれの役割

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

重要熟語

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	33	look like ～	～のように見える
□	□	□	34	in good condition	よい状態で
□	□	□	35	thank 人 for ～	～について人に感謝する
□	□	□	36	the same kind of ～	同じ種類の～
□	□	□	37	work as ～	～として働く
□	□	□	38	pass A to B	A を B に渡す
□	□	□	39	have to ～ / had to ～	～しなければならない／ならなかった
□	□	□	40	be able to ～	～することができる
□	□	□	41	concentrate on ～	～に集中する
□	□	□	42	many times	何度も
□	□	□	43	be proud of ～	～を誇りに思う
□	□	□	44	hold true for ～	～にも当てはまる
□	□	□	45	both A and B	A も B も両方
□	□	□	46	give a play	劇を上演する

会話表現

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	47	Congratulations!	おめでとう。相手の成功を祝う。
□	□	□	48	Thank you for coming.	来てくれてありがとう。
□	□	□	49	Me, too.	私もです。前の発言のどの内容に同意したか確認。
□	□	□	50	Do you mean ～?	～という意味ですか。相手の言葉を確かめる。
□	□	□	51	Tell us more.	私たちにもっと話してください。
□	□	□	52	Did you?	そうだったのですか。過去の話への相づち。
□	□	□	53	I'm sure ～.	きっと～だと思います。
□	□	□	54	I can imagine that ～.	～だったことは想像できます。

覚え方　英語を声に出し、意味を確認する。次に日本語を見て英語を言ってみよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 3 読解のための重要文法と表現

スポーツ大会や学校の劇を支える人たちと、それぞれの役割

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

英文の例は練習用。文の形を確認したら、原資料で同じ形を探そう。

1 回	2 回	3 回	番号	文の形と練習例	意味と読み方
□	□	□	55	**名詞 ＋ who ＋ 動詞 ...** I know a man who repairs bikes.	関係代名詞。「〜する人」。who の後が名詞を説明。 例の意味　私は自転車を修理する男性を知っています。
□	□	□	56	**keep ＋ 目的語 ＋ 形容詞** Please keep your room clean.	「目的語を〜の状態に保つ」。 例の意味　部屋をきれいに保ってください。
□	□	□	57	**be glad / happy to ＋ 動詞** I was glad to meet your family.	「〜してうれしい」。感情の理由を示す不定詞。 例の意味　私はあなたの家族に会えてうれしかったです。
□	□	□	58	**what ＋ 主語 ＋ 動詞** I know what she needs.	間接疑問。「何を〜するか」。疑問文の語順にしない。 例の意味　私は彼女が何を必要としているか知っています。
□	□	□	59	**want ＋ 人 ＋ to ＋ 動詞** They wanted me to sing.	「人に〜してほしい」。誰の動作かを確認。 例の意味　彼らは私に歌ってほしいと思っていました。
□	□	□	60	**make ＋ 目的語 ＋ 形容詞** The news made us happy.	「目的語を〜にする」。原因と感情のつながり。 例の意味　その知らせは私たちを喜ばせました。
□	□	□	61	**had to ＋ 動詞の原形** I had to watch the players.	過去の必要・義務。「〜しなければならなかった」。 例の意味　私は選手たちを見ていなければなりませんでした。
□	□	□	62	**was / were able to ＋ 動詞** She was able to finish the work.	過去に「〜することができた」。 例の意味　彼女はその仕事を終えることができました。
□	□	□	63	**pass ＋ 人 ＋ 物** He passed me a red pen.	「人に物を渡す」。pass 物 to 人 と同じ内容。 例の意味　彼は私に赤いペンを渡しました。
□	□	□	64	**one〈名詞の代わり〉** I need a cup. Please give me one.	前に出た数えられる名詞を受ける。本文では towel。 例の意味　コップが必要です。１つください。
□	□	□	65	**cannot be ＋ 過去分詞** The event cannot be held here.	「〜されることはできない」。助動詞の後は be。 例の意味　その行事はここでは開催できません。
□	□	□	66	**Each one of us ＋ 単数の動詞** Each one of us has a different job.	「私たちの１人１人」。主語は１人ずつの扱い。 例の意味　私たち１人１人に違う仕事があります。

読み取りのポイント

短い返答は前後の発言に戻って意味を補う。Susan の体験では「何を見て判断したか」「なぜ感謝されたか」をつなげる。最後はスポーツの話を学校の劇に置き換え、登場人物の考えの変化を捉えよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 4 重要単語

羊羹とライスプディングを通して、相手の文化や好みを考える物語

／

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	1	join	参加する・加わる
□	□	□	2	welcome	歓迎／歓迎する
□	□	□	3	bring (brought)	持ってくる（brought は過去形・過去分詞）
□	□	□	4	sweet	菓子／甘い
□	□	□	5	advisor	顧問・助言する人
□	□	□	6	bean	豆
□	□	□	7	grain	粒
□	□	□	8	run (ran)	営む・経営する（ran は過去形）
□	□	□	9	traditional	伝統的な
□	□	□	10	chance	機会・チャンス
□	□	□	11	introduce	紹介する
□	□	□	12	themselves	彼ら自身・自分たち自身
□	□	□	13	explain	説明する
□	□	□	14	sugar	砂糖
□	□	□	15	surprised	驚いた・驚いている
□	□	□	16	strange	奇妙な・なじみがなく変に感じる
□	□	□	17	shocked	ショックを受けた
□	□	□	18	rice pudding	米を牛乳などで煮て作る菓子
□	□	□	19	imagine	想像する
□	□	□	20	rice porridge	おかゆ
□	□	□	21	taste	～の味がする／味
□	□	□	22	different	異なる・違う
□	□	□	23	easier	より簡単な（easy の比較級）
□	□	□	24	agree	賛成する・同意する
□	□	□	25	another	別の・もう１つの
□	□	□	26	continue	続ける
□	□	□	27	wonder	～だろうかと思う・考える
□	□	□	28	unfamiliar	慣れていない・よく知らない
□	□	□	29	crush	つぶす
□	□	□	30	add	加える
□	□	□	31	honey	はちみつ
□	□	□	32	sweet potato	さつまいも
□	□	□	33	culture	文化

原資料　問題用紙 9～11 ページ（印刷ページ番号）

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 4 重要熟語と会話表現

羊羹とライスプディングを通して、相手の文化や好みを考える物語

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

重要熟語

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	34	plan to ～	～する計画を立てる
□	□	□	35	ask 人 to ～	人に～するよう頼む
□	□	□	36	one of ＋ 複数名詞	～のうちの１つ・１人
□	□	□	37	get together	集まる
□	□	□	38	be made from ～	～を原料として作られる
□	□	□	39	try a bite	一口食べてみる
□	□	□	40	be shocked to ～	～してショックを受ける
□	□	□	41	look like ～	～のように見える
□	□	□	42	be different from ～	～とは異なる
□	□	□	43	both A and B	A と B の両方
□	□	□	44	for a while	しばらくの間
□	□	□	45	next time	次回・今度
□	□	□	46	many kinds of ～	たくさんの種類の～
□	□	□	47	be unfamiliar with ～	～に慣れていない・～をよく知らない
□	□	□	48	add A to B	A を B に加える

会話表現

1 回	2 回	3 回	番号	英語	日本語と確認すること
□	□	□	49	May I ～?	～してもよいですか。許可を求める。
□	□	□	50	Sure.	もちろん。許可や承諾を表す。
□	□	□	51	I'm sorry.	ごめんなさい。相手に気を遣って断る場面。
□	□	□	52	I'll try it.	試してみます。
□	□	□	53	I hope you like it.	気に入ってもらえるといいなと思います。
□	□	□	54	How about ～ing?	～してはどうですか。方法を提案する。
□	□	□	55	I'm glad to hear that.	それを聞いてうれしいです。
□	□	□	56	Thank you for ～ing.	～してくれてありがとう。

覚え方　英語を声に出し、意味を確認する。次に日本語を見て英語を言ってみよう。

平成２９年度 都立英語 重要事項チェック

大問 4 読解のための重要文法と表現

羊羹とライスプディングを通して、相手の文化や好みを考える物語

意味や使い方を説明できたらチェック。日を変えて 3 回確認しよう。

英文の例は練習用。文の形を確認したら、原資料で同じ形を探そう。

1 回	2 回	3 回	番号	文の形と練習例	意味と読み方
□	□	□	57	**名詞, 説明の名詞句, ...** Ken, a friend of mine, came here.	同格。挟まれた語句は直前の人物などの説明。 例の意味　私の友達のケンがここに来ました。
□	□	□	58	**ask / want ＋ 人 ＋ to ...** I asked her to join our team.	人に「〜するよう頼む／〜してほしいと思う」。 例の意味　私は彼女にチームに加わるよう頼みました。
□	□	□	59	**名詞 ＋ 過去分詞 ...** I ate a cake made by my sister.	「〜された名詞」。過去分詞が後ろから説明。 例の意味　私は姉が作ったケーキを食べました。
□	□	□	60	**be made from ＋ 原料** This juice is made from apples.	「〜から作られる」。作り手を表す by と区別。 例の意味　このジュースはりんごから作られています。
□	□	□	61	**stop / imagine ＋ ing 形** He stopped eating the soup.	「〜するのをやめる／〜することを想像する」。 例の意味　彼はそのスープを食べるのをやめました。
□	□	□	62	**Some ... , but others ...** Some liked it, but others did not.	「一部は...だが、ほかは...」。反応の違いを読む。 例の意味　それを気に入った人も、そうでない人もいました。
□	□	□	63	**名詞 ＋ 主語 ＋ 動詞 ...** This is the bag I usually use.	目的格の関係代名詞の省略。後ろの文が名詞を説明。 例の意味　これは私がふだん使うかばんです。
□	□	□	64	**It is ... for 人 to 〜** It is easy for her to make cakes.	「人が〜するのは...だ」。難しさとその人を対応。 例の意味　彼女にとってケーキ作りは簡単です。
□	□	□	65	**something ＋ 形容詞 / else** I want to try something new.	形容詞は後ろに置く。else は「ほかの」。 例の意味　私は何か新しいことを試したいです。
□	□	□	66	**wonder ＋ 疑問詞 ＋ 文** I wondered what would happen.	「〜だろうかと考える」。what が主語になる場合もある。 例の意味　私は何が起こるだろうかと思いました。
□	□	□	67	**one / ones** I like beans, but not sweet ones.	前に出た名詞の代わり。複数なら ones。 例の意味　私は豆は好きですが、甘いものは好きではありません。
□	□	□	68	**make ＋ 目的語 ＋ 形容詞** Pictures make the story easier to understand.	「目的語を〜にする」。easier は「より簡単に」。 例の意味　絵があるとその話をより理解しやすくなります。

読み取りのポイント

最初と２回目で、菓子の材料・作り方・食べた人の反応を比べる。会の前→金曜日→その夜→次の火曜日の順に出来事を整理しよう。最後の発言は、相手を考えて方法を工夫することと文化理解を結び付けて読む。